

ExcelVBA基礎講座の主な内容

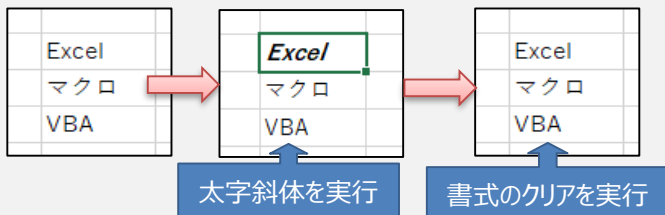
【コース概要】

ExcelマクロとVBAを組み合わせて、簡単なプログラムを作成できる

回数	150分×2回
通常受講料	¥16,000
講座内容	マクロ/VBAの基礎知識、マクロの作成など
前提条件	Excelの基本操作ができる方
カリキュラム	<ol style="list-style-type: none">1. マクロとVBA2. マクロの作成3. マクロ有効ブックとセキュリティ4. マクロの編集と新規作成5. VBAの文法(オブジェクト・メソッド・プロパティ)6. モジュールとプロシージャ7. マクロの実行

2.《マクロの作成》

マクロ記録機能を使用して「太字・斜体」と「書式のクリア」を作成する。

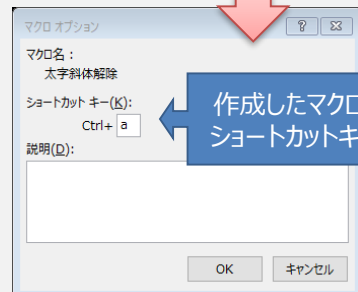


4.《マクロの編集》

既存のマクロを使用して新しいマクロを作成する。また作成したマクロに新しくショートカットキーを割り当てる。

```
Sub 太字斜体()  
' Keyboard Shortcut: Ctrl+q  
Selection.Font.Bold = True  
Selection.Font.Italic = True  
End Sub
```

```
Sub 太字斜体解除()  
' Keyboard Shortcut: Ctrl+a  
Selection.Font.Bold = False  
Selection.Font.Italic = False  
End Sub
```



4.《マクロの編集》

VBEを開いて不要なコメント行を判断して削除する。

```
Sub 太字斜体()  
' 太字斜体 Macro  
' マクロ記録の練習 ×月×日  
'  
' Keyboard Shortcut: Ctrl+q  
Selection.Font.Bold = True  
Selection.Font.Italic = True  
End Sub
```

不要なコメント

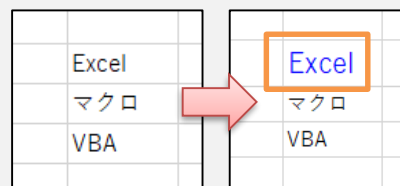
残した方が良い
コメント

4.《マクロの新規作成》

選択中のセルのフォントの色を青、フォントサイズを15ポイントに変更するマクロを作成する。

```
Sub 文字の色青15ポイント()  
Selection.Font.ColorIndex = 5  
Selection.Font.Size = 15  
End Sub
```

'Selection



ExcelVBA基礎講座の主な内容

5.《VBAの文法》

選択中のセルを強調するマクロを作成する。

```
Sub 強調()  
    Selection.Interior.ColorIndex = 6  
    Selection.Font.Bold = True  
End Sub
```

ColorIndexプロパティ
Font.Boldプロパティ

Excel
マクロ
VBA

マクロ強調を実行するとセルの背景を黄色・太字が適用される

5.《VBAの文法》

ワークシート「請求書」のセル（A2:G35）を印刷プレビューするマクロを作成する。

```
Sub 印刷プレビュー()  
    Worksheets("請求書").Select  
    Range("A2:G35").PrintPreview  
End Sub
```

Selectメソッド
PrintPreviewメソッド



指定した範囲を印刷プレビューで表示

5.《VBAの文法》

ワークシート「請求書」の列（"I:K"）を非表示にするマクロを作成する。
非表示にした後は、アクティブセルをA2に移動する。

```
Sub 列の非表示()  
    Worksheets("請求書").Select  
    Columns("I:K").Hidden=True  
    Range("A2").Select  
End Sub
```

Hiddenプロパティ

請求書						
ID	コード	商品名	単価	数量	金額	備考
1						
2						
3						
4						

商品リストに対応する列を非表示

5.《マクロの実行》

ワークシート「請求書」に列の表示・非表示を行う「マクロ実行用ボタン」を作成する。



マクロ実行ボタンを作成

パソコンスクールMS 御中

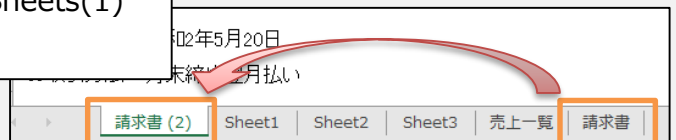
請求書

5.《VBAの文法》

ワークシート「請求書」を一番左の位置にコピーするマクロを作成する。

```
Sub シートのコピー()  
    Worksheets("請求書").Copy Before:=WorkSheets(1)  
End Sub
```

Copyソッド



5.《VBAの文法》

シートをコピー後、シート名を変更するマクロを作成する。
シート名はインプットボックスに入力する。

```
Sub シートのコピー後シート名の変更()  
    Worksheets("請求書").Copy Before:=WorkSheets(1)  
    ActiveSheet.Name=InputBox("新しいシート名は？")  
End Sub
```

Nameプロパティ **InputBox**

シート名をインプットボックスに入力

